謹賀新年

結い　だより

第80号
発行
社会福祉法人　結い
〒703-8255
岡山市中区東川原18-1　203
TEL　086-206-7385
FAX　086-206-2801
発行責任者
藤田　文博

新たな結いを目指して
より良い支援と環境づくりへ

社会福祉法人結い
理事長　藤田　文博

あけましておめでとうございます
新年のご挨拶を申し上げます

昨年7月より前田勝子先生より理事長を引き継ぎました。

自分の専門の高齢者医療福祉の分野の事しかわからず、理事会においても何事も新しい事ばかりですが、私なりに感じたことを感じたままに発言し、他の理事の皆さんが優しく解説してくださっているので、何とかやっていけるかなと安堵しています。

昨年9月の理事会において 社会福祉法人結いの長期計画作成に向けて」という議案を議論しました。

提出された案自体がすでに完成度の高いものでびっくりしました。これなら、今後の展望は開けているなあと感じました。

とはいえ、社会福祉法人結いをめぐる現状も、医療と同じく厳しい状況であることは変わりありません。

みんなで力を合わせて頑張りましょう。

本年も皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

きょうされん
第48回　全国大会（IN 奈良）に参加して

体験者のお話を聞きました

10月17日(金)・18日(土)に奈良県で開催された第48回全国大会に参加して来ました。今年のテーマは「はじめよう戦後80年から～みんなのチカラ　奈良の地から～」です。

大会のテーマソング まんまの笑顔を咲かせよう」をみんなで歌い、続く特別シンポジウムでは 被爆・戦後80年障害のある人と戦争を考える～人権と平和が花ひらく未来をひきよせるために～」と題し、ノーベル平和賞を受賞した日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)から、濱住治郎事務局長や実際に戦争で被爆を経験した方からの貴重なお話を聞いたりしました。講演を聞いて、今も続いている戦争は絶対にあってはならないことだと改めて思いました。

2日目は、テーマごとに分かれて交流会がありました。私たちのテーマは「はたらく」です。それぞれの事業所でどんな作業をしているのか、どんなお仕事があるのかなどを写真や動画で説明してくれていました。

お弁当屋さんをしている事業所の方もたくさんいました。お米や材料費の高騰で困っているのは皆さん同じでした。その他にも封入作業を主にしている事業所や、廃品回収をしている事業所。どんな事に工夫をしているのかなど話し合いました。皆さんいろんな工夫をされているんだなと勉強になりました。

大会終わりにホテルの近くの金魚ミュージアムや奈良公園などを散策していろいろな経験もできました。

喜楽　職員　西原

平和への思いをみんなで考える
被爆者運動と憲法9条を学ぶ

12月7日(日)きょうされん・林友の会・障岡連・障害者患者家族9条の会の4団体が企画し、ノーベル平和賞を受賞された社団協広島県被団協理事長佐久間邦彦氏を招き講演会を行いました。

当日は80名以上の大勢の方が参加され会場全体が平和への願いを共有する時間となりました。

講演は、佐久間氏がご自身の被爆体験を語られました。

最後は、日本国憲法9条の平和理念こそが、核のない世界を目指す活動の根幹であると強調されていました。

訃報

社会福祉法人結い理事の平井昭夫さんが昨年10月22日に逝去されました。

平井理事は、林友の会副会長として結いの設立にむけてご尽力され、設立後は理事として23年にわたり結いの活動を支えてくれました。

長年にわたるご尽力に感謝し、心より哀悼の意を表しますとともに、ご冥福を心より申し上げます。

結い後援会への新規加入と継続のお願い

私達は、障害を持って生きていかなければならない人々へ、温かい行政と財政支援を要求するべく、今後も努力し続けます。しかし、私達の力だけでは微々たるものです。ぜひ「結い」後援会にご加入いただき、私達の活動を支えてくださいますようよろしくお願い致します。

また、２０２５年度分の会費未納の方につきましては、継続してご協力いただけますように何卒よろしくお願い申し上げます。

＜振込先＞　郵便振込口座　０１３６０－０－５７７５７
社会福祉法人「結い」後援会
（個人：年1口　千円　　団体：年1口　３千円）

利用者に寄り添い、笑顔あふれる支援を目指して

社会福祉法人　結い
業務執行理事
ハウスけやき　所長
髙橋　陽子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、当法人の障害福祉事業に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年度は理事長交代が行われ、新体制のもと利用者の皆さまにより安心してご利用いただける法人作りを進めてまいりました。本年はより地域に寄り添う法人として、支援の質の向上と安全で心地よいサービスの提供を目指して努力してまいります。

皆さまにとって、今年が健やかで穏やかな一年となりますようお祈り申し上げるとともに、引き続き変わらぬご支援をお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

働きの価値を問い直す　公平な工賃への道

ワークハウス・わくわく！
所長　黒田　博美

新年、あけましておめでとうございます。平素より社会福祉法人結い、ならびにワークハウス・わくわく！への温かいご支援に心より御礼申し上げます。

昨年も、利用者の皆さんは自分のペースで挑戦を積み重ね出来る事」を少しずつ広げてこられました。小さな声から始まった店頭であいさつ、仲間と励まし合いながら苦手な作業に向き合う姿、その一歩一歩の成長に私たち職員もまた多くの気付きを得て、支援者として育てもらっている事を実感しています。ただ私達は現場を預かる者として大きなジレンマとも向き合っています。最低賃金の上昇に伴い、職員の処遇改善は進められる一方で、利用者工賃は事業の売上から生み出される仕組みである為、同じ様に引き上げる事が簡単ではありません。同じ現場で、同じ時間を大切にしているからこそ、その差に心を痛める場面もあります。それでも私達は、利用者の働きが正当に評価され、工賃として少しでも形になるよう事業の在り方そのものを問い直し続けています。

その思いを胸に、今年は自動釣銭機の導入や業務用洗濯機の更新など、専門性の高い設備を整え、作業の質と効率を高める環境作りを進めて参ります。併せて、１０年後の「平均工賃5万円」を見据えた基盤整備と積立を着実に行い、無理なく未来につながる体制を整えていく所存です。本年も、利用者と共に育ち合いながら、安心して通い続けられる場を守り育ててまいります。

引き続き、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

物価高騰と人材不足と　向き合いながらの運営

喜　楽　　所長　早瀬　文香

新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと、物価高騰や求人を出してもなかなか応募がないといった福祉の人手不足など外部環境の変化に対応し、事業所を維持存続していくためにはどうしたらいいのかと頭を悩ませた一年でした。喜楽で行っている宅配弁当事業では、お弁当の注文が増えても材料費が高く、利益が残らなくなりお客様を思うと心苦しいところではありましたが、11月からは日替弁当の販売価格を上げさせていただきました。また、岡山市内でもB型事業所数が増え、給付費不正受給のニュースも報道され、本当の意味での運営の質がより問われる時代になってきています。

２０２６年は喜楽にとって冷凍弁当販売に向けて新しい挑戦の年となります。1度の配達でまとまった数をお届けできるようになることで、今現在抱えている様々な問題への解決の一手となり、さらにみなさんに1円でも多く工賃保証できるよう頑張って参ります。

後援会の皆様方には変わらぬご支援を賜りますよう本年もどうぞよろしくお願いいたします。

２０２６年に向けて！利用者のみなさんから抱負を伺いました！

ワークハウス・わくわく！

喜楽

お客様に笑顔で丁寧な接客で気持ちよく買い物していただけるようにしたいです

働く環境が良いのでみんなと仲良く頑張っていきたいです

またYショップのケーキ配達を頑張りたいです

体調をくずさないよう仕事を丁寧にしたいです

みんなと協力して色々な仕事を頑張りたいです

ペースをくずさないよう現状維持で頑張りたい

今年は頑張りすぎないように仕事をしたいです

勤務の時間を増やして工賃アップを目指したい

頑張って働いて車を買いたい

自分で出来る仕事を増やしていくよう頑張りたい

喜　楽
清水基金の寄付を頂く

この度２０２４年度社会福祉法人助成事業に応募し、低温冷凍車購入の為、１５０万円の助成金を頂きました。これまでの車両は中温冷凍車の為、マイナス5度までしか冷やせませんでしたが、この度の低温冷凍車はマイナス２０度まで庫内温度設定ができ、お弁当をマイナス15度以下の状態で配送が出来ます。

冷凍弁当販売に取り組む事ができ、配達件数増加に伴う配達員の負担を減らしていく事で、さらなる収益につなげていくことが購入に至ったねらいです。

冷凍弁当販売については、２０２６年度中の販売開始に向けて取り組んでまいります。

新しい　低温冷凍車

Yショップ

クリスマスケーキ販売　頑張りました

２０２５年の売上げ目標として２４万円を設定していましたが、最終売上は４４１，０１５円となり、目標の倍近くを達成することが出来ました。実現できた要因には、既存のお客様や、わくわく！の新しい職員さん達からの注文などで予想よりも大きい結果に、スタッフ全員で喜びと驚きを味わうことが出来ました。

２４日のイブの日には備前市の某企業様の注文品５１個を、スタッフ一同で仕分けを行いました。日頃からYショップの運営・利用者さんへの温かい言葉かけなど、皆様からいただいた応援を励みに、本年もスタッフ一同愛されるお店作りを目指して参ります。

どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

Yショップ　職員　出射